

人にやさしく
地球にやさしい

大日新聞

17号

大日化成株式会社

〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13

TEL : 06-6909-6755 FAX : 06-6909-6702

URL : <http://www.dainichikasei.co.jp>

通気緩衝工法

水分を逃がし防水層の
割れ・ふくれを防ぎます



BIGSUN
RX 工法

なでしこリーグ

湯郷 Belle を応援します！！

熱血営業マン！
ダイニチくんの奮戦記



こんなところで活躍しています

オフィスビル屋上 (VUS500)



この度、弊社は女子サッカーなでしこリーグである岡山湯郷 Belle と8月にスポンサー契約を結びました。今年度は半期を終えています。岡山湯郷 Belle は岡山県美作市に拠点を置きなでしこジャパンに宮間選手、福元選手を輩出しているチームです。

皆様もご存知の通り、なでしこジャパンはワールドカップで強豪アメリカを制し、世界一になって国民栄誉賞を受賞しました。今も、澤選手のコーナーキックから感動します。あの優勝の日は何故か早朝、目が覚めて11:11の場面からの観戦でした。アメリカのワンバック選手のヘディングシュートで11:22になったときは諦めかけていました。澤選手のゴールが決まった時は思わず立ち上げて拍手しました。アメリカ戦で1ゴール、なでしこジャパンで活躍した湯郷 Belle のスポンサーになりました！



岡山湯郷 Belle のみなさん

技人口は計り知れませんが、ワールドカップに優勝した選手達が午後3時までアルバイトを手達でそれから練習する情熱に頭が下がります。岡山県美作市の観光は湯郷温泉と宮本武蔵の生誕地くらいですが、8月7日のなでしこジャパンの合宿地として各報道番組で取



なでしこジャパンは先日選でオリンピックアジア予選で厳しい戦いを制して1位通過を決め、今の困惑した日本で国民に勇気と喜びを与えてくれています。弊社の岡山工場は岡山湯郷 Belle のサッカー場から車で5分位のところにありますが、正直なところワールドカップ以前は女子サッカーにはくわしくありませんでした。なでしこジャパンでワールドカップで優勝し、各報道番組で選手の皆さんがアルバイトをしなから試合を続けていることを知りました。世界一の選手達がアルバイトをしなから遠征に行くのは異常なことだと思ひ、何とか応援したいと岡山湯郷 Belle を訪ねて、スポンサーにさせて頂きました。他にも世界レベルの競技で自費参加している選手もいるかもしれませんが、サッカーは世界でも最も愛されている競技で、競

こ数年、病院、商業ビル、マンション等に計画される雑排水槽内には、通常、有機酸が発生し、有機酸に弱いエポキシライニング材を使用した場合、数分で塗膜が劣化し、コンクリートを保護できないという事例がありました。そのため弊社では今回、有機酸の発生にも対応可能な「ビッグサン防食防水工法 GRIC GRID 工法（クロス無し）」を推奨して採用いただきました。

スカイレジ<下地調整剤>

スカイレジWE
エポフィラー
プライマーE
EPC-T

水系エポキシポリマーセメントモルタルの新しい形です。溶剤型塗布材料の下地調整材に最適です！

BIG SUN <土木用防水材>

ポリマーセメント系塗膜防水材



シーズン花壇

屋上緑化に四季の彩りを実現





3月11日、震災直後に痛感させられました。身の回りの便利さが「電気」の力で支えられてきたことを今、いやと言うほど思い知らされています。どんなに需要が増えたとしても電気の供給が途絶えることも戦争が起きない限りありえないと思ってきました。でもそれは違っていました。大自然が人間に忠告するかのよう。

私たちに電力供給の仕組みそのものが、このままでいいのが改めて問い掛けられます。

そうして「節電」が国民一斉のスローガンになっている今年、日本。

当社も、大阪本社、東京支店、岡山工場、事務所、蛍光灯を最低限の使用にしたり、冷房の設定温度を28度にしたりと、いまだに努力を行っています。しかし、全体的にはあまり期待される効果が見えてきません。原因は使用電力の大半が製造設備によるものであるからです。メーラーとして節電のために、製造能力を低下させるわけにはいきません。電力会社と相談したところ、契約内容が複雑で家庭の電力削減のようには使用しなれない、と反映されるものではないという事がわかってきました。

そこで、節電の大切さは誰もがわかるが、一方に「足らないなら自分達で発電できないのか」と、行動を起こす人々が増えてきています。

どんな方法で取組まれているのか、調べてみると、自家発電の一般的な方法としては、手動式発電、エンジン式発電、太陽光発電、

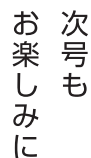
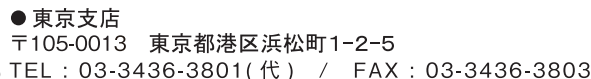
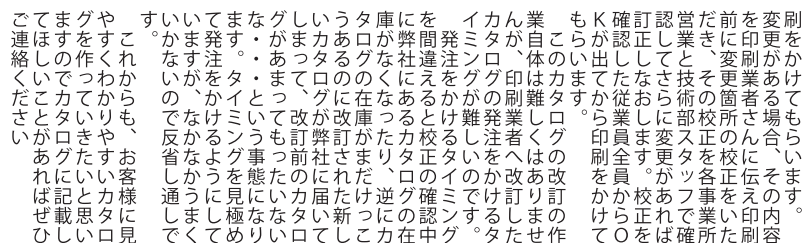
スタッフ紹介

た。いつも大日製品をご利用いただきありがとうございます。今回は私が携わる業務の一つカタログ作成についてお話しします。

厳密にいうと作成されたカタログの内容に変更が生じた場合のカタログの改訂ですが、一番初めのカタログ作成は弊社の営業が印刷業者さんと打ち合わせに打ち合わせを成して1つのカタログを作成し発行します。後々、カタログに記載されている製品の内容に変更が生じた場合(数値規格、使用方法、製品荷姿、新しい製品・工法の追加、等)にカタログの内容もそれに合わせて改訂します。

カタログにはそれぞれ管理番号がつけられていますので内容が改訂されますと、管理番号も変更されます。管理番号はカタログの裏表紙の右下に記載されている「KENEN」から始まる番号です。「KENEN」のあとに数字、その後にはアルファベット、その後には日付が記載されています。改訂されたカタログは管理番号のアルファベットがAから順番にB、C、D・・・と改訂されるたびに変更されます。お客様からの問い合わせで、持っているカタログが最新版かどうかの問い合わせがありますが、その際は裏表紙の管理番号のアルファベットを言っていただけだと最新版がどうかすぐにお答えできません。

カタログ改訂のタイミングは弊社在庫にいるカタログの数が少なくなってきたり印刷業者に発注しようとするという時に、各事業所営業と技術部スタッフにカタログの内容の変更がないかを聞いて変更があれば内容を改訂して印刷



育てのために環境の良い郊外にサラーマン家族と似ています。居を構えるシーンも、人間の男女とみまごうほど。産卵後、ヒナを飢えさせないために、妻が海に出稼ぎに行き、夫がひたすら待つ様子は、男女が逆転しているものの、やはり人間と同じような印象を受けます。



Vol.14

映画で学ぶ
環境問題



監督	リュック・ジャケ
脚本	リュック・ジャケ
製作	ミシェル・フェスレール イヴ・ダロンド クリストフ・リウー エマニュエル・プリウー
製作国 / 公開	フランス 2005 年
上映時間	86 分

ンギン族全員が一致団結して亀の甲のように丸まっても、順番に暖まるという知恵にも、感嘆の声をあげそうになったほど。

居住地と餌場との20日交代の移住（移動）は、多くの犠牲者が出るのとわかっていながら「彼ら自身が選択している運命」。その過酷な生き方を、なぜあえて選んでいるのか？見る物には疑問しか浮かびませんが、そこまでして子ども達を守ろうとしているのなら、ペンギン達の「母の愛の強さ」「父の愛の深さ」に想いが至ります。

こうしてじっくり見てみると、自然の摂理というものには「奥の深さ」を改めて認識せずにはいられず、「自然」に逆らって自分達の都合に合わせて生きてきた人間の傲慢さから、多くの問題が起きているのだと、やはり改めて考えざ

るをえません。

その傲慢さのツケが、3・11後の原発事故など、取り返しがつかない大問題を引き起こしたのだと思えるからです。

「映画で観る環境問題」をテーマにしているこのコーナー。

どの映画を観ても、毎回、同じ結論にしか至らないのはやはり結論にしか至らないというものが、いかに力強いものかということなのでしょう。

さて、この映画の公開時には、皇帝ペンギンの赤ちゃんのキャラクターが大ヒットしましたが、後半に登場してくる赤ちゃんペンギン達は本当に可愛らしく、成長ぶりが本当に見物です。